



ドイツ証券会社、総額 233 億円の不動産担保貸付金証券化を手がける

【2005 年 9 月 29 日、東京】 ドイツ証券会社東京支店（所在地：東京都千代田区、支店長：ジョン・T・マクファーレン）は、本日、総額 233 億円にのぼる J-CORE 7 信託受益権を成功裡に発行した旨を公表しました。本信託受益権は、主に同社の戦略投資部が 2003 年 9 月から 2005 年 1 月の期間にオリジネートした不動産等を担保とする 2 つの貸付債権プールを証券化して発行されたものです。なお、本信託受益権のプライシングは 2005 年 9 月 13 日に行われました。

ドイツ証券会社は、本証券化を単独で組成するとともに、UFJ つばさ証券株式会社と共同アレンジャーを務めました。また、本案件の信託受益権の販売にあたっては、ドイツ証券会社が A、C および D 号の販売を担う一方、UFJ つばさ証券が B 号を販売しました。

本証券化の裏付資産に係るアセット・マネージャーはエス・シー・ジェイ債権回収株式会社とフロンティア債権回収株式会社となっています。

ドイツ証券会社不動産ファイナンス部の統括責任者を務めるスニール・マダンは、「当社が、昨年 12 月、アレンジャー兼ブックランナーを務めた J-CORE 5 の案件は、権威ある金融誌から『ディーラー・オブ・ザ・イヤー』を受賞しました。この度の J-CORE 7 は、J-CORE 5 と同じく、正常債権と不良債権の中間に分類されるサブ・パフォーミング・ローンが大半を占めており、こうした案件を再び成功裡に実施することが出来たことを大変光栄に思います。本案件においても、国内の投資家層から強い需要を得ました」と述べています。

信託受益権の概要および格付けは次のようになっています。

クラス	発行金額 (億円)	金利	予定償還期日	ムーディーズ
A	186	変動	2010 年 7 月	Aaa
B	15	変動	2010 年 7 月	Aa2
C	17	変動	2010 年 7 月	A2
D	15	変動	2010 年 7 月	Baa2
X-1*	(89) 想定元本	-	-	Aaa
X-2*	(144) 想定元本	-	-	Aaa

*X-1 号、X-2 号はインタレストオンリー（IO）受益権

以 上

ドイツ銀行グループは、総資産 9,640 億ユーロを有し、6 万 3,652 人の従業員を擁する世界でも有数の金融機関として、世界 74 カ国で幅広い金融サービスを提供しています。特に、企業金融、証券・投資銀行、トランザクション・バンキング、資産運用、プライベート・ウェルス・マネジメントの分野では、世界でもトップクラスの金融機関として、その地位を確立しています。また、ドイツおよび欧州大陸主要国においては、個人および中堅企業向けビジネスの分野で圧倒的な強みを発揮しています。

ドイツ銀行グループは、刻々と変化するグローバル市場を舞台に、お客さまに幅広い金融ソリューションを提供していくことを使命としています。私たちは、常に前進を続けるお客さまのニーズに徹底的に応えていくことこそが、株主の皆さまに価値を創造し、私たち自身の成長につながると考えています。

日本においては約 1,100 名の従業員を擁し、ドイツ証券会社東京支店（日本における代表者兼東京支店長：ジョン・マクファーレン）、ドイツ銀行東京支店（在日支店代表兼東京支店長：相内 泰和）、ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社（代表取締役社長：廣瀬 俊博）、ドイチェ信託銀行株式会社（代表取締役社長：関崎司）を通じ、企業金融、投資銀行業務、プライベートバンキング、資産運用などの広範なサービスを提供しています。

<この件に関するお問い合わせ先>

広報部 安立 聖子 / 土田 美由紀

電話：（03）5156 - 7705/7707

www.japan.db.com